



三原市は1000円です

久留島 元生 議員

7月豪雨の災害復旧



質問(議員) この度の豪雨災害により、古くから地域に親しまれている春日神社が周辺を含め大きな被害を受けた。必要な復旧工事が落ち着いたら、地域の文化と伝統を守る行事を推進するためにも、春日神社の修復に町の協力を求める地域の声がある。政教分離の問題もあるが、町として可能な範囲での対応はできないか。

Q 被災した春日神社の修復に町の協力は可能か
A 他団体の事例などを調査し研究する

質問(議員) 春日神社は、大正12年の豪雨と土石流による旧社殿の流失を乗り越え、現在においても地域のコミュニティの場として利用されている。春日神社のように、地域コミュニティの場として長年利用されてきた施設の再建に対する支援については、今後他団体の事例などを調査し研究する。



早く修復してほしいね



早めの避難を

住吉 秀公 議員

災害時の避難



質問(議員) 豪雨の際に全町域に避難指示が発令されたが、実際に避難された方は2000名にもならない。3種類ある避難情報の意味を町民の方に周知徹底してはどうか。
答弁(町長) 今後、周知徹底のための改善に努め、発令した情報と取るべき行動が簡単に理解できる文面に改善するように検討する。

Q 避難情報の意味の周知徹底を
A 改善に努める

質問(議員) 総合防災訓練の毎年開催を
来年度は実施する
質問(議員) 町全域を対象とした総合防災訓練を、避難情報発令時の行動から自治会など住民と連携して毎年開催してはどうか。
答弁(町長) 来年度に、防災関係機関、自治会や自主防災会など住民及び町が連携して行う町全域を対象とした防災訓練を実施する。

その他の質問

●尾崎川越水対策を

兼山 益大 議員

リーダーとしての資質



質問(議員) なぜ開催しないのか。
答弁(町長) 開催はしていないが、さまざまなものを通じて情報発信に努めている。
※閉会后、9月末に説明会開催に至る。

Q 災害説明会をしないのは逃げていけるのでは
A ホームページやフェイスブックで情報発信

質問(議員) 8月23日(木)、広島県内の首長が東京に集合。国に対し7月豪雨災害の対応要望する出張に、海田町だけ町長もその代理も欠席。台風20号の広島県全域通過予定では欠席理由にならない。海田町の被災状況は町長名の他に、誰が国に届けると思っているのか。
答弁(副町長) 今後はいろいろな機会です町長に率先していただく。



迅速かつ適切な決断力を!

富永 やよい 議員

防災行政無線



質問(議員) 町内放送が大雨の中では聞き取りづらいとの声もあり、現在有償配布されている防災行政ラジオを、希望者に1000円または無償配布にはできないか。
答弁(町長) 住民がどのような手段で情報を得て避難に繋がったのか検証した上で検討していく。
質問(議員) 町内放送をホームページで、気軽にスマートフォンから随時確認

Q 防災行政ラジオを無償配布しては
A 負担金の額や貸与の範囲を検討する

質問(議員) 町内放送が大雨の中では聞き取りづらいとの声もあり、現在有償配布されている防災行政ラジオを、希望者に1000円または無償配布にはできないか。
答弁(町長) 住民がどのような手段で情報を得て避難に繋がったのか検証した上で検討していく。

質問(議員) まちづくりと防災の両面に活用できるので、コミュニティFMを公設民営で計画しては。
答弁(町長) 運営面での課題も多く、現時点では考えていない。

質問(議員) まちづくりと防災の両面に活用できるので、コミュニティFMを公設民営で計画しては。